



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月12日

東・福

上場会社名 株式会社Fusic

上場取引所

コード番号 5256

URL <https://fusic.co.jp/>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 納富 貞嘉

問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営企画本部長（氏名） 小田 晃司

TEL 092-737-2616

定時株主総会開催予定日 2025年9月25日

配当支払開始予定日

—

有価証券報告書提出予定日 2025年9月24日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年6月期の業績（2024年7月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	1,952	8.5	270	30.7	272	29.0	193	25.1
2024年6月期	1,798	17.4	207	28.9	211	42.6	154	52.2

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	152.15	149.01	18.4	18.1	13.9
2024年6月期	123.66	119.05	17.6	15.8	11.5

（参考）持分法投資損益 2025年6月期 一百万円 2024年6月期 一百万円

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	1,569	1,136	72.4	899.08
2024年6月期	1,437	967	67.2	761.15

（参考）自己資本 2025年6月期 1,136百万円 2024年6月期 966百万円

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	134	△32	△94	785
2024年6月期	56	△104	△23	776

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 （合計）	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年6月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年6月期の業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,327	19.2	0	△99.7	0	△99.7	0	△99.7	0.50

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期	1,277,300株	2024年6月期	1,270,100株
② 期末自己株式数	2025年6月期	13,460株	2024年6月期	24株
③ 期中平均株式数	2025年6月期	1,274,682株	2024年6月期	1,253,298株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で把握している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度（自2024年7月1日至2025年6月30日）における我が国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が一定の成果を上げた一方、世界的な金融引締め長期化や地政学的リスク、米国関税政策の不透明感等により、依然として先行きが見通しづらい状況が続いております。さらに、円安基調が継続する中で物価上昇が家計や企業収益に与える影響も懸念材料となっており、全体としては回復力の強さとリスク要因が混在する経済環境が継続いたしました。

当社を取り巻く国内IT市場においては、企業の業務効率化や競争力強化を目的としたデジタルトランスフォーメーション（DX）への取り組みが継続的に拡大しており、クラウド導入やデータ活用に関する需要は引き続き堅調に推移しました。また、生成系AIの技術革新と社会実装の加速、IoTを活用したデータ収集・解析技術の高度化等を背景に、企業のデジタル投資が一層活発化する傾向が見られました。

当社が事業を展開する国内パブリッククラウド市場においては、Amazon Web ServicesやMicrosoft等の大手クラウドベンダーによる大規模な国内投資やAI基盤強化の動きが進展したことにより、市場全体として高い成長を維持しております。とりわけ生成系AIを活用した業務自動化や新サービス創出に対する企業の関心が高まっており、AI関連ソリューションへのニーズは急速に拡大しております。

このような経営環境のもと、当社においてはクラウドインフラを活用したシステム開発や、AI・IoTを駆使したデータ収集・分析サービスの提供が順調に推移し、クロステクノロジーサービスの売上が通期を通じて大幅に伸びました。また、自社プロダクトである360度評価ツール「360（さんろくまる）」及び学校向け連絡サービス「sigfy（シグファイ）」についても、導入企業・自治体数の増加や大型案件の受注により、いずれも前期を大きく上回る売上を計上いたしました。さらに、重点施策として掲げた採用活動も、年間を通じて概ね計画通りに進捗しております。

これらの結果、当事業年度の業績は、売上高は1,952,131千円（前期比8.5%増）、売上総利益は772,776千円（前期比16.0%増）、営業利益は270,761千円（前期比30.7%増）、経常利益は272,906千円（前期比29.0%増）、当期純利益は193,948千円（前期比25.1%増）となりました。

なお、当社はDX事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしておりませんが、サービス別の売上高の概要は以下の通りであります。

① クロステクノロジー

クラウド環境の構築、システム開発、IoTを活用したデータ収集、AIによるデータ分析等、多様なデジタルテクノロジーを駆使し、クライアントの課題に対して最適な技術での解決を目指すサービスです。

大手インフラ等の大口顧客に対する顧客深耕が進捗し、顧客平均単価が上昇したこと等により、売上高は1,059,492千円となりました。

② MSP

システム及びクラウド環境の保守運用並びにパブリッククラウド(AWS)の再販売を行うサービスです。

円安に伴うクラウド利用量の抑制、大口顧客に対するクラウド利用コストの最適化提案等の影響により、売上高は744,309千円となりました。

③ その他（自社プロダクト等）

クライアントの要望に応じて開発したシステムの中から、汎用性の高いものをサービス化して提供しています。現在は、360度評価ツール「360（さんろくまる）」と、主に学校や保育園向けの連絡網サービス「sigfy」を展開しています。

案件大型化による顧客平均単価の伸長及び顧客数の増加等の結果により、売上高は148,329千円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は1,332,809千円となり、前事業年度末に比べ115,390千円増加しました。これは主に、仕掛品が29,306千円減少した一方で、売掛金が104,595千円、流動資産その他が35,485千円増加したことによるものであります。

固定資産は237,022千円となり、前事業年度末に比べ16,520千円増加しました。これは主に、投資有価証券が24,000千円増加したことによるものであります。

(負債)

流動負債は404,341千円となり、前事業年度末に比べ37,884千円減少しました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が43,349千円減少したことによるものであります。

固定負債は28,834千円となり、前事業年度末に比べ192千円増加しました。

(純資産)

純資産は1,136,655千円となり、前事業年度末に比べ169,563千円増加しました。これは主に繰越利益剰余金が193,948千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度から8,809千円増加し、785,172千円となりました。当事業年度末における各キャッシュ・フローの状況と、その主な要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは134,959千円(前年同期は56,675千円)となり、前年同期比で78,283千円の収入の増加となりました。

これは主に、仕入債務の減少による支出の増加64,721千円、契約負債の減少による収入の減少34,823千円による資金の減少があった一方で、税引前当期純利益の増加61,423千円、棚卸資産の減少による収入の増加56,528千円、その他の営業活動による収入の増加54,113千円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは△32,061千円(前年同期は△104,672千円)となり、前年同期比で72,611千円の支出の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出の減少54,903千円、敷金の差入による支出の減少19,724千円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは△94,088千円(前年同期は△23,590千円)となり、前年同期比で70,498千円の支出の増加となりました。

これは主に、自己株式の取得による支出の増加28,815千円、自己株式取得のための預託金の増加による支出の増加26,268千円によるものです。

(4) 今後の見通し

当社が事業を展開するデジタルトランスフォーメーション関連市場は、生成AIをはじめとする先端技術の急速な進化・普及を背景に、顧客企業の業務プロセスや産業構造に大きな変革を促しており、当社を取り巻く事業環境も日々大きく変化しています。

このような中、当社は、AI-Nativeな開発プロセスへの全面移行で生産性向上を進めつつ、さらなる価値提供の拡大に向けた人員拡充の推進、宇宙産業関連ソフトウェア市場におけるプレゼンス向上、教育・人材関連プロダクトの新たな価値創造、ロールアップ型を基本としたM&Aの実施等、既存の中長期的な企業価値の成長曲線を超える成長に向けた戦略的な先行投資を重要な経営テーマと捉えております。

2026年6月期は、これらの取り組みを全方位で推進する「投資フェーズ」と位置付け、当社が高い成長を成し遂げる基盤を構築するための先行投資を積極的に実行してまいります。また、営業利益成長率を重要経営指標と据えた将来の方針は維持しつつも、短期的な利益の最大化ではなく、中長期的な視点で高い成長を成し遂げることを優先して取り組んでまいります。

以上を踏まえ、業績予想は売上高2,327,325千円（前期比19.2%増）、営業利益907千円（前期比99.7%減）、経常利益907千円（前期比99.7%減）、当期純利益626千円（前期比99.7%減）を見込んでおります。

なお、業績予想は、当社が現時点で把握している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を確保するため、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	776,362	785,172
売掛金	201,311	305,907
契約資産	101,060	97,068
仕掛品	99,407	70,100
前払費用	18,151	17,950
その他	21,125	56,610
流動資産合計	1,217,418	1,332,809
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	75,207	67,030
工具、器具及び備品（純額）	14,033	14,021
有形固定資産合計	89,241	81,052
投資その他の資産		
投資有価証券	21,000	45,000
保険積立金	66,398	66,398
長期前払費用	528	396
繰延税金資産	10,618	12,443
その他	32,714	31,732
投資その他の資産合計	131,260	155,970
固定資産合計	220,502	237,022
資産合計	1,437,920	1,569,831

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	93,225	78,235
1年内返済予定の長期借入金	43,349	-
未払金	50,342	51,169
未払費用	75,739	75,586
未払法人税等	32,269	49,781
契約負債	108,800	87,789
預り金	15,218	16,631
その他	23,241	45,147
流動負債合計	442,185	404,341
固定負債		
資産除去債務	28,642	28,834
固定負債合計	28,642	28,834
負債合計	470,828	433,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	56,735	58,914
資本剰余金		
資本準備金	6,735	8,914
その他資本剰余金	410,800	410,800
資本剰余金合計	417,535	419,714
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	492,560	686,509
利益剰余金合計	492,560	686,509
自己株式	△112	△28,842
株主資本合計	966,720	1,136,296
新株予約権	372	359
純資産合計	967,092	1,136,655
負債純資産合計	1,437,920	1,569,831

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,798,412	1,952,131
売上原価	1,132,068	1,179,354
売上総利益	666,343	772,776
販売費及び一般管理費	459,226	502,015
営業利益	207,117	270,761
営業外収益		
受取利息	3	523
補助金収入	4,166	-
為替差益	-	1,195
受取手数料	-	454
助成金収入	-	330
その他	822	208
営業外収益合計	4,992	2,711
営業外費用		
支払利息	310	128
為替差損	141	-
株式交付費	113	240
控除対象外消費税等	60	60
自己株式取得費用	-	85
その他	-	52
営業外費用合計	626	566
経常利益	211,483	272,906
税引前当期純利益	211,483	272,906
法人税、住民税及び事業税	61,974	80,782
法人税等調整額	△5,477	△1,824
法人税等合計	56,496	78,957
当期純利益	154,986	193,948

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	235,400	225,400	-	225,400	337,574	337,574	△112	798,262	771	799,033
当期変動額										
減資	△185,400	△225,400	410,800	185,400				-		-
新株の発行 (新株予約権の行使)	6,735	6,735		6,735				13,471		13,471
当期純利益					154,986	154,986		154,986		154,986
自己株式の取得								-		-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									△399	△399
当期変動額合計	△178,664	△218,664	410,800	192,135	154,986	154,986	-	168,458	△399	168,058
当期末残高	56,735	6,735	410,800	417,535	492,560	492,560	△112	966,720	372	967,092

当事業年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本								新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本 合計		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計				
当期首残高	56,735	6,735	410,800	417,535	492,560	492,560	△112	966,720	372	967,092
当期変動額										
減資								-		-
新株の発行 (新株予約権の行使)	2,178	2,178		2,178				4,356		4,356
当期純利益					193,948	193,948		193,948		193,948
自己株式の取得							△28,729	△28,729		△28,729
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）									△12	△12
当期変動額合計	2,178	2,178	-	2,178	193,948	193,948	△28,729	169,575	△12	169,563
当期末残高	58,914	8,914	410,800	419,714	686,509	686,509	△28,842	1,136,296	359	1,136,655

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	211,483	272,906
減価償却費	13,325	17,586
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△48	-
受取利息及び受取配当金	△3	△523
補助金収入	△4,166	-
支払利息	310	128
自己株式取得費用	-	85
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△114,447	△100,603
棚卸資産の増減額(△は増加)	△27,222	29,306
前払費用の増減額(△は増加)	△7,134	201
仕入債務の増減額(△は減少)	49,730	△14,990
未払金の増減額(△は減少)	20,621	474
未払費用の増減額(△は減少)	12,959	△152
契約負債の増減額(△は減少)	13,813	△21,010
その他	△39,687	14,425
小計	129,534	197,834
利息及び配当金の受取額	3	523
補助金の受取額	4,166	-
利息の支払額	△276	△128
法人税等の支払額	△76,750	△63,270
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,675	134,959

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△63,947	△9,043
敷金の差入による支出	△19,724	-
投資有価証券の取得による支出	△21,000	△24,000
その他	-	982
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,672	△32,061
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△36,663	△43,349
ストックオプションの行使による収入	13,072	4,344
自己株式の取得による支出	-	△28,815
自己株式取得のための預託金の増減額（△は増加）	-	△26,268
財務活動によるキャッシュ・フロー	△23,590	△94,088
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△71,586	8,809
現金及び現金同等物の期首残高	847,949	776,362
現金及び現金同等物の期末残高	776,362	785,172

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

前事業年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

当社は、DX事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

当社は、DX事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	761円15銭	899円08銭
1株当たり当期純利益	123円66銭	152円15銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	119円05銭	149円01銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益 (千円)	154,986	193,948
普通株式に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	154,986	193,948
普通株式の期中平均株式数(株)	1,253,298	1,274,682
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	48,534	26,863
(うち新株予約権(株))	(48,534)	(26,863)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	

(重要な後発事象)

該当事項はありません。